

平成29年第3回定例会一般質問要旨

◎本 見 議 員

1. 保育所の運営について

昨今、女性の就労や離婚によるひとり親家庭の増加、発達障がい児の対応、核家族の拡大等で乳幼児の保育事情が大きく変化しています。児童福祉法の改正が平成9年～平成28年の間8回も行われ、保育所保育指針の改定も3回行われてきている事も考慮し次の質問を致します。

- ① 子どもの発達過程を踏まえた一人ひとりに応じた指導について、長期的指導計画及び短期的指導計画は十分反映されているのか。
- ② 保育サービスの質向上のためには、客観的な評価を行う必要がある。第三者評価を実施し、その評価結果についてネットや冊子で公表する計画は無いのか。
- ③ 特養や保育所の町立ということもあり非正規職員の割合が34.1%と公表されている、今後も町立で継続するということなので正規職員を増やしていく考えはないのか。

2. 佐呂間町公共施設総合管理計画について

この計画の目的は町の人口規模や、地域の実情に見合った施設や将来世代への負担を考慮しながら進めることにあります。現在、町が所有する建設物の総延床面積から算出した一人当たりの延べ床面積は全国平均の4.9倍となっていることから、町の所有する公共施設の適正管理が必要と考えます。今後、高齢者福祉住宅の展開がある中、適正管理のために、不要な施設について廃止や規模縮小についての考えはあるのかを伺います。

平成29年第3回定例会一般質問要旨

◎三田議員

1. サロマ斎場の休憩スペースについて

高齢化が進む中、本町の斎場での休憩スペースは座って待つという状況で、椅子での利用が出来ず、高齢者の方は足やひざなどに負担がかかっています。

皆さんが使い勝手が良くなるような休憩スペースの見直しをする考えがあるのか伺います。

2. 高齢者の医療費について

国の医療費の改正により高齢者の医療費負担が増えてきます。本町は中学生まで医療費が無料であり、高校生についても医療費の無料化を前向きに検討すると6月の但木議員の質問に答弁されていました。町外への医療機関への通院バスはあり、高齢者への支援となっていますが、町として医療費増分を軽減していく施策は考えていないのか伺います。

3. ふるさと納税について

現在ふるさと納税をたくさんいただいでいて、本当にありがたいことと思っています。納税者の多くの方は返礼品が目的ということが多いのかもしれませんが、佐呂間町の何かの役に立ってほしいと考えていることと思います。そのために様々な選択肢を提案していくことも必要だと思いますが、現在はどうのように納税者の意図をくみ取るような仕組みになっているのか伺います。

平成29年第3回定例会一般質問要旨

◎高橋議員

1. 佐呂間町ホームページについて

現代の情報化社会において、町のホームページは様々な情報を発信する場として今や必要不可欠な存在となっておりますが、町民の更なる有効利用を図るためにもまだまだ改善の余地があるのではと考えています。そこで、

- ① 「総合カレンダー」として日毎の予定が公表されていますが、町が関係する行事・会議などの予定が掲載されていれば、個人・団体の予定の調整が図りやすいという話を聞いております。「総合カレンダー」の役割・今後の充実としてどのように捉えているのか伺います。

- ② 町には、各種申請・届出・証明など多種多様な提出書類が存在しますが、それらの大部分が紙媒体であります。様式ファイルをホームページ上に掲載するなどし、各家庭・各企業においていつでもどこでも様式の検索・閲覧・保存ができ、それぞれのパソコンなどで書類の作成が可能となるよう、さらに踏み込んだ利用に向けてどのような考えをお持ちなのか伺います。

平成29年第3回定例会一般質問要旨

◎但木議員

1. 学校図書館司書の配置について

平成29年3月の第1回定例会において、本見議員の一般質問への教育長の答弁で、学校図書館の学校司書の配置については検討中であり、図書館司書の学校への派遣を考えている旨を述べていますが、その後の進展はどのようなになっているのか伺います。

2. まち・ひと・しごと地域創生総合戦略について

平成27年度から5年間の計画期間で取り組まれているこの事業において、今年度は折り返し年度となります。これまでの進捗状況と、そこから見えてきた課題・問題点について伺います。